



愛知県政記者クラブ  
 一宮日刊記者会  
 安城市政記者クラブ  
 大府市政記者クラブ  
 設楽町政記者クラブ  
 中部芸術文化記者クラブ 同日発表

**開幕まであと 23 日！**

平成 28 年 7 月 19 日(火)  
 愛知県県民生活部文化芸術課  
 国際芸術祭推進室事業第一グループ  
 担当：伊藤、高橋  
 電話：052-971-6127 (ダイヤルイン)  
 県庁内線 724-682、724-687

**あいちトリエンナーレ 2016 連携事業  
 モバイル・トリエンナーレ「旅する展覧会」を開催します**

8 月から 9 月の週末に、設楽町、大府市、一宮市、安城市の文化施設等において、期間限定であいちトリエンナーレ 2016 参加アーティストの作品を巡回展示するモバイル・トリエンナーレ「旅する展覧会」を開催します。

モバイル・トリエンナーレで展示される作品は、そのほとんどがトリエンナーレ本展会場で展示される作品とは異なる作品となります。

**1 モバイル・トリエンナーレ「旅する展覧会」の概要**

あいちトリエンナーレ 2016 参加アーティストのうち、19 名の現代美術アーティストと 5 名の映像アーティストによる、トリエンナーレ本展出展作品とは異なる約 40 点の作品を、設楽町、大府市、一宮市、安城市の文化施設等において巡回展示します。

作品展示に併せ、作品ガイドツアーや参加作家によるワークショップ等を開催します。

各会場、入場無料です。

**2 出品作家**

〈現代美術 (19 組)〉

味岡伸太郎、ニコラス・ガラニン、キオ・グリフィス、タロイ・ハヴィニ、今村文、ジョアン・モデ、森北伸、オスカー・ムリーリョ、中村裕太、ウダム・チャン・グエン、二藤建人、大巻伸嗣、岡部昌生、佐々木愛、柴田真理子、田島秀彦、高橋士郎、竹川宣彰、山田亘

〈映像プログラム (5 組)〉

伊藤高志、ボリス・ラペ、小川育、高嶺剛、山村浩二

**3 開催概要**

設楽町	
日時	平成 28 年 8 月 26 日(金)～28 日(日) 9:00～17:00 (26 日は 21:00 まで)
会場	設楽町田口特産物振興センター (北設楽郡設楽町田口字向木屋 3-1)
ワークショップ	LOCUS FABER ツクロッカ 「移動型バスミュージアム MOBIUM : バスを万華鏡にする」

	<p>バスの内部を巨大な万華鏡にするワークショップを行います。揺れると動くミラーのついた飾り（モビール）を作ってバスに取り付けていきます。取り付けた後、バスに乗って町を一周して作品を体験できます。</p> <p><b>【日時】</b> 8月28日（日）①10:00～12:00 ②14:00～16:00  （走行時間 11:30～12:00／15:30～16:00  ※ワークショップに参加していない方もご乗車いただけます。）</p> <p><b>【会場】</b> 設楽町田口特産物振興センター  <b>【対象・定員】</b> どなたでも・各回15名程度  <b>要申込み</b>（先着順・定員に満たない場合は当日参加可）／参加無料</p>
ガイドツアー	8月27日（土）、28日（日）
イベント	<p>LOCUS FABER ツクロッカ「らくがきバス」</p> <p>バスの外装は黒板になっていてチョークで絵を描けます。自動で絵を描く装置がついていますので、一緒に落書きをしましょう。</p> <p><b>【日時】</b> 8月28日（日）バスの走行時間以外  <b>【会場】</b> センター前駐車場  <b>【対象】</b> どなたでも（定員なし・申込不要）／参加無料</p>

大府市	
日時	平成28年9月9日（金）～11日（日） 9:00～19:00
会場	大府市勤労文化会館（大府市明成町1-330）
ワークショップ	<p>田島秀彦「カットアップ&amp;リミックス～イメージを並列したり重層して作るコラージュ絵画～」</p> <p>世界各国の装飾模様（タイルやテキスタイルなど）の印刷物を切り貼りし、トレーシングペーパーや透明カラーフィルムなどと組み合わせながらキャンバスボードにコラージュ作品を制作。イメージとイメージを作用反作用させながら独自の世界観を構築することを試みます。</p> <p><b>【日時】</b> 9月11日（日）14:00～16:00  <b>【会場】</b> 大府市勤労文化会館 控室4・5  <b>【対象・定員】</b> どなたでも（未就学児は保護者同伴）・15名  <b>要申込み</b>（先着順・定員に満たない場合は当日参加可）／参加無料</p>
ガイドツアー	9月10日（土）、11日（日）
イベント	<p>三田村光土里企画「Art &amp; Breakfast Day International あいちトリエンナーレ 大府」※企画者本人は来場しません。</p> <p>普段は家族や親しい人と過ごす朝食の場を、アートとともに楽しむイベント「Art &amp; Breakfast Day」。その場に集まる人と朝食をとり、様々な人とコミュニケーションを楽しむイベントです。</p> <p><b>【日時】</b> 9月11日（日）8:30～10:30  <b>【会場】</b> 大府市勤労文化会館 1階 四季ダイニング菜の葉  <b>【対象・定員】</b> どなたでも・24名  <b>要申込み</b>（先着順・定員に満たない場合は当日参加可）／参加費450円（食事代）</p>

一宮市	
日時	平成28年9月16日（金）～19日（月・祝）9:30～17:00（入場は16:30まで）
会場	一宮市博物館（一宮市大和町妙興寺2390）
ワークショップ	<p>LOCUS FABER ツクロッカ</p> <p>「移動型バスミュージアム MOBIUM：バスを万華鏡にする」</p>

	<p>バスの内部を巨大な万華鏡にするワークショップを行います。揺れると動くミラーのついた飾り（モビール）を作ってバスに取り付けていきます。取り付けた後、バスに乗ってまちを一周して作品を体験できます。</p> <p><b>【日時】</b> 9月18日（日）①10:00～12:00 ②14:00～16:00  （走行時間 11:30～12:00／15:30～16:00  ※ワークショップに参加していない方もご乗車いただけます。）</p> <p><b>【会場】</b> 一宮市博物館  <b>【対象・定員】</b> どなたでも・各回15名程度  <b>要申込み</b>（先着順・定員に満たない場合は当日参加可）／参加無料</p>
ガイドツアー	9月17日（土）、19日（月・祝）
イベント	<p>LOCUS FABER ツクロッカ「らくがきバス」</p> <p>バスの外装は黒板になっていてチョークで絵を描けます。自動で絵を描く装置がついていますので、一緒に落書きをしましょう。</p> <p><b>【日時】</b> 9月18日（日）バスの走行時間以外  <b>【会場】</b> 一宮市博物館 南駐車場  <b>【対象】</b> どなたでも（定員なし・申込不要）／参加無料</p>

安城市	
日時	平成28年9月22日（木・祝）～25日（日） 9:00～17:00
会場	安城市民ギャラリー（安城市安城町城堀30）
ワークショップ	<p>今村文「ミツロウ絵の具で絵を描いてみる」</p> <p>ミツバチの巣に使われているロウに色をつけて作るミツロウ絵の具を、熱で溶かしながら板の上に描くワークショップ。古くから使われているこのエンカウスティーク（蠟画）の技法で制作を続ける作家と一緒に、ミツロウ絵の具で絵を描いてみませんか。</p> <p><b>【日時】</b> 9月24日（土）①9:30～12:30 ②14:00～17:00  <b>【会場】</b> 安城市民ギャラリー 創作実習室  <b>【対象・定員】</b> 高校生以上・各回7名  <b>要申込み</b>（先着順・定員に満たない場合は当日参加可）／参加無料</p>
ガイドツアー	9月22日（木・祝）、25日（日）

#### 4 ガイドツアー

各日 11:00／15:00（約30分）開始時間までに受付にお集まりください。

#### 5 ワークショップ、イベントの申込方法

①参加したいワークショップの開催市町名 ②時間 ③参加者氏名 ④住所  
⑤電話番号 ⑥年齢 を明記のうえ、

E-mail または FAX で下記までお申込みください。

お申込み：あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 モバイル・トリエンナーレ係

E-mail: geijutsusai@pref.aichi.lg.jp FAX: 052-971-6115

（電話での申込みは受け付けておりません。）

#### 6 主催

あいちトリエンナーレ実行委員会、一宮市・一宮市教育委員会（一宮市会場）、安城市・安城市教育委員会（安城市会場）、大府市（大府市会場）、設楽町・設楽町教育委員会（設楽町会場）

## 7 お問い合わせ

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 担当：伊藤、高橋

(愛知県県民生活部文化芸術課国際芸術祭推進室内 事業第一グループ)

〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜 1-13-2 愛知芸術文化センター内

電話：052-971-6127 FAX：052-971-6115 E-mail：geijutsusai@pref.aichi.lg.jp

URL：http://aichitriennale.jp/

### 「あいちトリエンナーレ2016」概要

2010年より3年ごとに開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」。国際展や映像プログラムなどの現代美術と合わせて、ダンス・オペラなどの舞台芸術も楽しむことができます。また、まちなかでの作品展示やさまざまな普及教育プログラムがあることも大きな特色です。第3回となる今回は、「虹のキャラヴァン サライ 創造する人間の旅」というテーマのもと、38の国と地域から119組のアーティストが集結します。

芸術監督：港 千尋 写真家・著述家 | 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授 (映像人類学)

会期：2016年8月11日 (木・祝) ~10月23日 (日) [74日間]

会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会

公式 Web サイト： <http://aichitriennale.jp/>

公式 facebook：/AICHITRIENNALE 公式 Twitter：@Aichi\_Triennale #あいちトリエンナーレ